

# 山桜會報



# 87

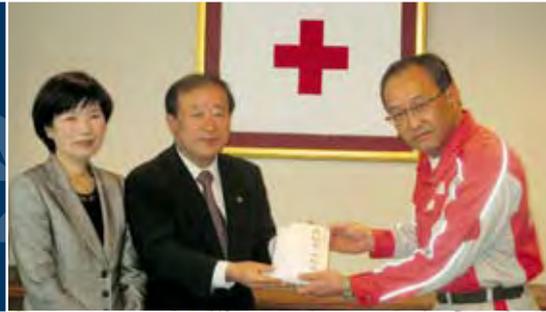
第 号

## 2011年6月

発行者  
追手門学院校友会山桜会  
会長 川原 俊明  
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20  
追手門学院小学校内  
TEL 06-6940-3481・FAX 06-6940-3482  
http://www.yamazakurakai.com/  
e-mail office@yamazakurakai.com  
編集責任・中川 厚子



今、私たちにできること



### 平成23年度

平成23年6月26日(日)

# 総会

午前 11時00分開催

会場：追手門学院大阪城スクエア 大手前ホール

## TOPICS

### 平成23・24・25年度 新執行部就任の お知らせ

各副会長・委員長の就任の御挨拶

東日本大震災 特集記事

すべては東北の為に  
孫の誕生

義援金チャリティーコンサート 「大切ないのちへの思い」

各学校での義援金活動

山桜会より日本赤十字社に  
義援金を寄付

# 連携を深めよう 山桜会



校友会 山桜会 会長 川原 俊明

## はじめに

3月11日に発生した東北地方をはじめとする東日本大震災の悲惨な被害状況。私たちはこれを現実のものとして受け止め、日本の復興に全員で力を合わせましょう。被害に遭われた会員を含め、多くの被災者に心からお見舞い申し上げます。

私たち校友会山桜会も、心を取り直し、役員改選を経て、今年4月から、新しい陣容で出発することになりました。

## 基本方針

連携を深めよう 山桜会

山桜会にとっては、永遠のテーマでもあります同窓の連携強化。これに再びチャレンジします。3名の新副会長、6名の新委員長とともに。

新委員長には、30歳前後の2名の若手委員長、4名の女性委員長が誕生しました。いままでの副会長・各委員長による後方支援体制もお約束いただきました。

いうまでもなく、校友会山桜会は、追手門学院卒業生の同窓会組織です。

創立123年を迎える学院の歴史と、追手門学院独自の校風が生み出した卒業生には、温かい連帯感が芽生えています。

私たち校友会山桜会は、同窓の連帯をさらに強固にする役割を担っています。岩盤の追手門人脈を形成する使命があります。

そのためには、同世代間のみならず、世代を超えた連携が必要です。シニア・女性・若手との連携も。

校友会山桜会は、卒業生の連携により、母校追手門学院の発展を全面バックアップしていきましょう。そして、学院との連携、学生との連携を通じ、より大きな社会貢献をめざしていきたいと考えています。

## 重点施策

今期の目標は、次の山桜会を担う若手役員の育成に全力を挙げます。

同時に、若手会員、女性会員、シニア会員の幅広い結集により、同窓会サポート委員会を目玉とする同窓会支援体制を展開します。もちろん、今まで以上に楽しさを前面に押し出した山桜会活動を繰り返し広げたいと思います。

## 総会へのお誘い

山桜会総会は、すべての会員を対象とした最も重要なイベントです。

昨年度から、山桜会総会では、40歳同窓会を併設しています。

働き盛りの40歳。普段のお仕事に追われて、卒業以来、同窓会どころでない、という方が多いと思います。しかし、この際、追手門人脈を活用してください。同窓会の楽しみを味わいつつ、人生の年輪を深めていただきたいと思います。

多くの会員の方々のご出席をお待ちしております。



マンション管理・入居斡旋  
収益マンション売買・建築コンサルタント



会長  
辻田 四郎

株式会社タイセイシュアースervice

〒534-0021 大阪市都島区都島本通1丁目4-20  
電話：06-6927-2234 / FAX：06-6927-2771  
<http://www.taisei-sure.co.jp/>

辻田 四郎

小67・中高10期

VESSEL®

私達は使い易い工具づくりを  
めざしています。



株式会社 ベツセル

代表取締役

田口 順一

〒537-0001  
大阪市東成区深江北2丁目17番25号  
TEL(06)6976-7771(代) FAX(06)6971-1309  
<http://www.vessel.co.jp/>

田口 順一

小78期

YUKITA



太陽光発電ワイヤリングシステム  
電力ケーブル・ワイヤーハーネス  
エコ電源コード・エコケーブル・防水コネクタ

行田電線株式会社

本 社/ 〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目2番11号  
TEL:(06)6933-5811 FAX:(06)6934-7335  
支店/東京 海外/香港・上海・外高橋(上海)・シンガポール  
海外工場/ 上海・滁州・江西・深圳  
<http://www.yukita.co.jp/>

行田 貞生

小68・中高11期

### 平成22年度 山桜会収支計算書

(平成22年4月1日より平成23年3月31日)

(単価:円)

< 前期繰越金 >	予算額	決算額	差異	備考
前期繰越金	22,658,976	22,658,976	0	
< 収入 >				
入会金	15,000,000	21,210,000	△ 6,210,000	平成23年3月卒業生分3万×707名
年会費	5,000,000	4,347,000	653,000	平成22年度年会費
賛助金・寄付金	200,000	30,000	170,000	寄付金1名
総会収入		10,000	△ 10,000	
新年会収入		1,817,000	△ 1,817,000	
会報広告料収入	1,200,000	1,450,000	△ 250,000	
ゴルフ部収入		800,000	△ 800,000	チドリディゴルフコンペ参加費
雑収入		80,250	△ 80,250	小学校文化祭菓子販売代金他
利息収入	10,000	3,737	6,263	
収入小計	21,410,000	29,747,987		
収入合計	44,068,976	52,406,963	△ 8,337,987	
< 支出 >				
事務費	4,000,000	2,982,295	1,017,705	学校事務費他
交通出張費	30,000	0	30,000	
支部助成費	300,000	300,000	0	東京山桜会30万円
総会費	300,000	306,134	△ 6,134	
新年会費	500,000	2,026,693	△ 1,526,693	
会議費	200,000	171,650	28,350	評議員会
総務委員会(会員情報)	230,000	230,000	0	
広報委員会(会報)	8,200,000	8,170,047	29,953	会報85号、86号
広報委員会(IT)	330,000	190,168	139,832	
渉外交流委員会(教育支援)	1,070,000	995,441	74,559	卒業式、修学大会教職員への記念品
渉外交流委員会(交流)	70,000	47,331	22,669	
会員交流委員会(ゴルフ部)	0	630,993	△ 630,993	
「追手門のれん会」クーポン印刷代	320,000	317,520	2,480	
雑費	1,000,000	87,894	912,106	燃料、甲電他
予備費	1,000,000	0	1,000,000	
年会費入金手数料等	350,000	188,344	161,656	
年会費関連費用	500,000	0	500,000	
天神祭協賛金	200,000	200,000	0	
山桜会100周年積立金	1,000,000	1,000,000	0	
上海万博協賛金		200,000	△ 200,000	
両中高60周年寄附金		600,000	△ 600,000	
支出小計	19,600,000	18,644,510	955,490	
山桜会基金		10,000,000	△ 10,000,000	
次期繰越金	24,468,976	23,762,453	706,523	平成23年3月卒業生入金金分を含む
合計	44,068,976	52,406,963	△ 8,337,987	

### 財産目録

(平成23年3月31日現在)

(単価:円)

【資産の部】

科目	金額	内容
現金	76,507	
郵便貯金	2,708,200	ゆうちょ銀行
普通預金	1,364,006	三菱東京UFJ銀行 谷町支店
普通預金	2,624,629	りそな銀行 大手支店
普通預金	3,463,614	みずほ銀行 天満橋支店
普通預金	13,525,497	三井住友銀行 天満橋支店
普通預金 ①	10,000,000	三井住友銀行 天満橋支店
ダイワMMF ②	20,372,299	大和証券 大阪支店
定期預金 ③	26,730,985	三菱東京UFJ銀行 谷町支店
定期預金 ④	20,186,385	りそな銀行 大手支店
定期預金 ⑤	10,102,066	みずほ銀行 天満橋支店
定期預金 ⑥	30,206,385	三井住友銀行 天満橋支店
定期預金 ⑦	4,013,231	三菱東京UFJ銀行 谷町支店
資産合計	145,373,804	

### 山桜会基金現在高

(平成23年3月31日現在)

前年度末現在高	107,427,704 円
今年度繰入額	10,000,000 円
本年度利息	170,416 円
今年度末現在高	117,598,120 円
	①+②+③+④+⑤+⑥

### 積立金現在高

(平成23年3月31日現在)

山桜会100周年基金積立	4,008,416 円
本年度利息	4,815 円
今年度末現在高	4,013,231 円 ⑦

- ①年会費収入は予定額に達しませんでした。会員皆様方のより一層のご協力をお願いします。
- ②大中高36期卒業生様より3万円のご寄付を頂きました。
- ③④⑤収入・支出の両建てにて表示しています。
- ⑥今年も1,000万円を山桜会基金に組み入れました。

### 平成23年度 山桜会予算

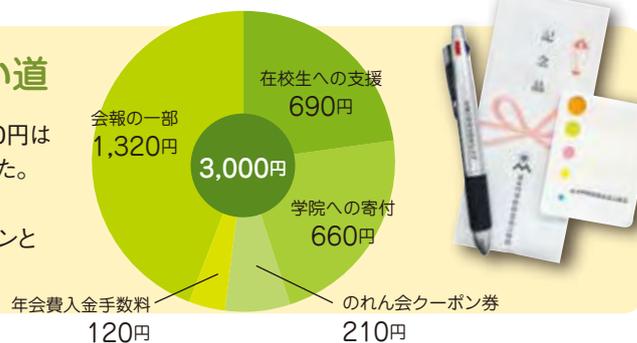
(平成23年4月1日より平成24年3月31日)

(単価:円)

< 前期繰越金 >	23年度予算	22年度予算
前期繰越金	23,762,453	22,658,976
< 収入 >		
入会金	15,000,000	15,000,000
年会費	5,000,000	5,000,000
賛助金・寄付金	200,000	200,000
会報広告料収入	1,200,000	1,200,000
利息	10,000	10,000
小計	21,410,000	21,410,000
合計	45,172,453	44,068,976
< 支出 >		
事務費	4,000,000	4,000,000
交通出張費	30,000	30,000
支部助成費	300,000	300,000
総会費	300,000	300,000
新年会費	500,000	500,000
会議費	500,000	200,000
総務委員会(会員情報)	120,000	230,000
広報委員会(会報)	8,240,000	8,200,000
広報委員会(IT)	310,000	330,000
渉外交流委員会(教育支援)	1,105,000	1,070,000
渉外交流委員会(交流)	70,000	70,000
「追手門のれん会」チケット印刷代	320,000	320,000
雑費	300,000	1,000,000
予備費	500,000	1,000,000
年会費入金手数料等	350,000	350,000
年会費関連費用	200,000	500,000
天神祭協賛金	—	200,000
東日本大震災義援金	3,000,000	—
山桜会100周年積み立て	1,000,000	1,000,000
小計	21,145,000	19,600,000
次期繰越金	24,027,453	24,468,976

### 22年度年会費の使い道

皆さまからいただいた年会費3,000円は右記のとおり使わせていただきました。昨年度は、教育支援の一環として、小・中・高の在校生に4色ボールペンと付箋のセットをお送りしました。



平成22年度の山桜会収支計算書、年会費収支報告書、財産目録を監査した結果適正に作成されているものと認めます。

平成23年 4月24日

監事 石井良行  
監事 森田和明

# 平成23・24・25年度 新執行部就任のお知らせ

山桜会会則に基づき、評議員会・理事会の決議を経て、次のとおり、新たな役員が就任いたしました。平成23年4月からは、新執行部のもとで、今後3年間、運営することになりました。



副会長 平泉 憲一



このたび校友会山桜会の副会長を拝命しました平泉憲一(茨高25期)と申します。

山桜会の運営に関してはまだまだ新参者で至らぬ点多々あるかと思いますが、今後3年間、総務委員会・財務委員会の担当として川原会長を補佐して参りますので、よろしくお願い致します。

副会長 北村 寿彰



この度、校友会山桜会の副会長を拝命する事になりました北村です。

今期、私は広報委員会と渉外交渉委員会を担当させていただきます。広報委員会においては、中川委員長と共に年2回の会報の内容充実、ホームページのリニューアル等の推進、また、渉外交渉委員会においても、土畑委員長と共に「将来を考える日」の企画・内容の充実、各学校のイベント参加、PTA・学院との意見交換会などを実施していきたいと考えております。微力ではありますが、目標に向かって取り組んでまいりたいと考えております。会員の皆様のご支援、ご協力よろしくお願い申し上げます。

副会長 田口 順一



この度、副会長に就任しました田口です。全くの未経験ですので、皆様に教えていただきながら務めてまいります。山桜会の基本は会員同士の暖かい絆にあります。会員交流の行事を通じて会員同士の絆、各期の同窓会を通して同期生同士の絆を、さらに広く深く掘り下げていけます様よろしくお願い致します。

## 評議員一覽表

役職	氏名	卒業期		
会長	川原 俊明	小71	大中14	大高14
副会長	田口 順一	小78		
	北村 寿彰	小79	大中22	
	平泉 憲一			茨高25
	佐藤 文一郎	小63	大中6	大高6
理事	川口 正弘	小71	大中14	大高14
	林田 隆行	小72	大中15	大高15
	生川 紳一郎	小75	大中18	大高18
	乾 真美	小77		
	賣來 扶佐子	小77	大中20	大高20
	藤村 敬	小79		
	賣來 郁子	小79	大中22	大高22
	辻中 徳一			茨高23
	中川 厚子		茨中4	茨高24
	土畑 純子			茨高25
	吉田 明子			茨高25
	永田 久史		大中30	大高30
	今西 良介	小103		
	長瀬 雄一郎	小103	茨中26	茨高46

役職	氏名	卒業期		
理事	池田 賢八郎		大中47	大高47
	小川 真史	小106	大中49	大高49
顧問	吉本 晴彦	小47		
監事	石津 良行	小72	大中15	大高15
	森田 和明	小72	大中15	大高15
評議員	奥村 啓介	小56		
	秋山 陽彦	小59	大中2	
	田原 一	小59	大中2	
	辻田 悦三	小59		
	藤田 直	小59	大中2	大高2
	荒川 良雄		大中4	大高4
	後藤 良雄	小61	大中4	大高4
	程 一彦		大中4	
	新田 昌男	小61	大中4	
	大楠 善彦	小64	大中7	大高7
	川口 昭造			
	石井 佳子	小68	大中11	大高13
	木本 渺夫	小69		
	大井 雅雄	小70		

役職	氏名	卒業期		
評議員	坂岡 幸彦		大中13	大高13
	野上 恭嗣	小70	大中13	大高13
	大室 勝一		大中14	大高14
	笠井 和憲	小71	大中14	大高14
	黒田 安彦	小71	大中14	大高14
	山根 雅昭	小71	大中14	大高14
	阪井 俊雄	小72	大中15	大高16
	伊藤 友彦			大高16
	赤坂 正明		大中17	大高17
	阪本 勝義	小74	大中17	大高17
	嶋野 義夫			大高17
	能口 元良		大中17	大高17
	岩崎 洋子	小75		
	小林 太郎	小75		大高18
	巽 英一		大中18	大高18
	西川 良彦			茨高18
	谷 康平	小76		
	齋田 肇			大高19
	西村 英俊	小76		

役職	氏名	卒業期		
評議員	原 丈人	小76		
	吉村 侑子			大高19
	中谷 善紀	小77	大中20	大高20
	森 嘉一			茨高20
	有澤 孝子	小78	大中21	大高21
	越智 忠正	小78	大中21	
	向井 謙之		大中21	大高21
	廣内 裕子		大中22	大高22
	田中 裕美子	小80	大中23	茨高23
	松本 暁子	小80	大中23	茨高23
	泉谷 徹		大中24	大高24
	小林 武則	小81	大中24	大高24
	榊原 美子			茨高24
	重里 欣孝			大高24
	恒川 鈴子			茨高24
	中島 幸人			茨高24
	廣瀬 晋			茨高24
福島 孝昌			茨高24	
藤井 良郎	小81			

総務委員会  
委員長 今西 良介



若輩ながら、この度、総務委員長に選任いただきました小103期の今西良介です。私を含めて、お手伝いいただく委員の方々が情熱を燃やしたくなるような、楽しい仲間づくりが活動を通して実現できるよう盛り上げて参りますので、よろしくお願いします。

財務委員会  
委員長 乾 眞美

追手門学院の発展の為・山桜会の発展の為・山桜会会員の皆様の親睦の為に力を尽くして参りたいと存じます。どうぞご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



広報委員会  
委員長 中川 厚子



此の度大役を仰せつかりました中川厚子です。先輩方が大切に築いてこられました会報、ホームページを皆様のご教示の元 継承充実させ 次の世代への橋渡しをしたいと思っております。宜しくお願い致します

渉外交流委員会  
委員長 土畑 純子

渉外交流委員会は学院各校の文化祭等のイカ焼き出店参加と教育支援として「将来を考える日」の実施を大きな活動としています。皆様と共に楽しい委員会を作っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



会員交流委員会  
委員長 寶来 郁子



会員という財産があってこそ山桜会です。会の組織は企画・運営はもとより会員の横のつながりが組織を支えます。会員同士が楽しく手を携えて共に参加出来ることをたっぷりと計画実行するよう努めます。宜しくお願い致します。

同窓会サポート委員会  
委員長 長瀬 雄一郎

この度、同窓会サポート委員長に選任いただきました小学校103期生長瀬 雄一郎です。同窓会がスムーズに開催できるよう考え、支援していく所存です。宜しくお願い致します。



特別委員会

総会実行委員会  
新年会実行委員会

支部

東京山桜会  
会長 山根 雅昭

追手門のれん会  
代表幹事 重里 欣孝

役職	氏名	卒業期
評議員	藤原 弘邦	茨高24
	水内 潔	茨高24
	岡本 昭治	大中25
	出口 公夫	小82
	寶来 順子	大中25 大高25
	横井 徹	茨高25
	東 龍平	小83 大中26
	篠矢 裕巳	小83 大中26 茨高27
	中本 収	小83
	前田 要之助	小83 大中26
	畠山 香二	小84 茨高27
	藤原 亮	小84 大中27 大高27
	石田 裕將	小85 大中28 大高28
	川上 真理子	小85 大中28 大高28
	塩見 啓二	小85 大中28 大高28
	嶋谷 優香	茨高28
	壺内 豊	小85 茨中8
	丸山 孝宏	茨高28
森村 科子	小85 大中28 茨高28	

役職	氏名	卒業期
評議員	枚本 朋子	茨高29
	林 妙子	小86
	平井 周	小86
	松井 環	小86
	松田 泰光	大中29 大高29
	相間 宏章	小87
	中村 圭一	茨高30
	淵端 弘子	大中30 大高30
	江南美加	小88 大中31 大高31
	坂井 宏嗣	茨高31
	田中 泰子	茨高31
	寺谷 一紀	小88
	木元 美紀子	小89 大中32 大高32
	佐倉 由史子	茨中12 茨高32
	中川 邦啓	大中33 大高33
	錦戸 さゆり	小89 大中32 大高32
	西口 重秋	茨高32
	馬場 睦代	小90
尾田 薫	茨高34	

役職	氏名	卒業期
評議員	桂 知伸	小91 大中34 大高34
	金田 正英	大中34 大高34
	多田 博資	大中34 大高34
	小角 由里子	大中35 大高35
	田坂 ゆかり	小93
	津田 敬太郎	大中36 大高36
	馬場 耕一郎	大中37 大高37
	松本 和也	大中37 大高37
	永田 義和	茨高39
	山寺 由利子	大中40 大高40
	谷 嘉浩	大中41 大高41
	中谷 糸邦	小98 大中41 大高41
	山田 裕史	小100
	山中 雄嗣	小103 大中46 大高46
	坂本 周平	茨中27 茨高47
	井本 達也	小105
	田邊 浩世	小107
	長谷川 朋子	大中50 大高50

役職	氏名	卒業期
評議員	鷲谷 友弥	茨高50
	上田 俊道	大中51 大高51
	堀田 智恵	茨高51
	大西 香織	小110 大中53 大高53
	北島 亜津子	小110 大中53 茨高53
	榊原 尚彦	大中53 大高53
	中道 一孝	大中53 大高53
	小山 遼平	大中54 大高54
	井上 大輝	小114
	万城目 絢子	小114
	衣笠 朱音	茨高58
	武田 健	茨高58
	田中 梓	茨中38 茨高58
	谷本 健太	茨中38 茨高58
	中島 敏晴	小115 大中58 大高58
	中嶋 麻衣	茨中38 茨高58
	中野 友博	茨高58
	原田 小百合	茨高58

# 東日本大震災特集記事 「すべては東北の為に」

今、私は本震災の災害派遣の為、石巻市に宿営し、主に南三陸町周辺で活動しています。

私達の部隊は、自衛隊の中でも特有の建設機械や土木技術を有する部隊で、現在は行方不明者捜索・瓦礫の除去・道路の補修といった活動を実施しています。

震災直後から現地に進入した我々の生活環境としては、長期間にわたるテント生活や缶詰の食事など厳しい環境ではありますが、被災地が日々少しずつ復旧していく姿や「自衛隊さん、ありがとう」という感謝の言葉だけを励みに黙々と任務を遂行しています。

このような厳しい任務に耐えられるのも、追手門時代の先生方に指導していただいた「敬愛・剛毅・上智」の志が根付いているからだと思っています。被災地の桜はまだ満開ではありませんが、早くあの大阪城の桜のように燦然と咲き誇り、また被災者の方々にも笑顔が溢れるような季節が一刻も早く訪れるよう、今後も全力で任務に邁進していきたいと思えます。

「すべては東北の為に！」

2等陸尉 森口 恭丞 (小107期)



## 孫の誕生

川口 正弘  
(小71・大中高14)

出産の為に実家のある福島市に里帰りしていた息子の貴司(小101期)の嫁が、地震の発生時には病院の分娩室にいて、全員避難勧告に従って屋外退去して乗り込んだお父さんの車の中で子供を生んだそうです。地震発生から27分後の3月11日15時13分のことでした。赤ん坊(陽生[はるぎ])が産湯に浸かったのは生後4日目の15日でした。



## 義援金チャリティーコンサート

in  
KOBE



阪神・淡路大震災から15年目となる2010年に向けて、2008年から神戸で始ったレクイエム・プロジェクトというコンサート・プロジェクトを行っています。その後震災だけに限らず、「大切ないのちへの思い」をテーマに、自然災害や戦争で傷ついた地域を中心に、東京、沖縄、長崎、兵庫県佐用町などへ活動が広がっていますが、東日本大震災の発生を受けて、緊急の義援金チャリティーコンサートを3月19日に兵庫県佐用町で、3月25日に神戸で開催しました。



上田 益 (大高23) 上田(高田) 薫 (大中高24)

## 会報誌 義援金広告の募集

お問い合わせ 山桜会事務局：06-6940-3481

山桜会広報委員会としては、末永く義援金活動を応援していく企画として、次号88号に「義援金広告」を募集する予定です。皆様のご協力をお待ちしております。

小学校 義援金活動

児童会担当 松村 衣里

3月の東日本大震災に対し、小学校では3月16日・17日の2日間と4月25日～28日の4日間の2回に分けて計6日間募金活動を行いました。小学生ということで、金額や日数に制限を設けての活動でしたが、子ども達の被災された方々への強い想いが表れ、総額は176,771円になりました。

集まったお金は日私小連 義援金と日本赤十字社 東日本大震災義援金に寄附しました。最後になりましたが、この震災で被災された皆様にご心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り致します。



大手前中・高等学校 義援金活動

自治会行事部部長 上松 貢

3月11日に起きた東日本大震災に対し、何かできることはないかと考えていたところ、自治会役員の生徒から声がかすぐに上がりました。そこで募金活動という行動に早速移りました。総額は募金活動終了時で95,304円でしたが、その後も少しずつ集まり、5月6日現在で99,635円に増えています。このお金はその都度、日本赤十字社 東日本大震災義援金に追手門学院大手前中・高等学校 自治会として寄附しており、現在も継続して続けています。この震災で亡くなられた全ての方のご冥福を心よりお祈りします。

中・高等学校(茨木) 義援金活動

総務部長 蘭村 栄子

今回の呼びかけは、高校自治会と中学校自治会がタイアップした活動になりました。3学期の修業式、4月の入学式・始業式と、3回にわたって募金箱を持って呼びかけを行い、この3日間で集まった金額18万48円は日本赤十字社へ寄託いたしました。一人ひとりが自分にできることを考え、額の多さよりも、一人でもたくさんの生徒たちの気持ちが集まるような活動にしたいと、呼びかけたものです。校舎内に設置した募金箱では連休前に5万4,969円をお預かりしています。支援活動を継続して行えるよう、校舎内の募金箱は続けて設置し、後日、あわせて日本赤十字社へ寄託することしております。



山桜会より日本赤十字社に対し、東日本大震災義援金を寄付致しました。

山桜会では3月14日より、被災者救援のための義援金を募ってまいりました。その額は4月28日までに64万7000円にのぼり、山桜会からの義援金と共に日本赤十字社を通じて被災された方々への支援に役立てていただきます。皆さまのあたたかいご支援に、心より御礼申し上げます。山桜会では引き続き、私たちができることを全力で実施していく所存です。皆さまのご協力をお願い致します。

金 3,647,000円

皆さまの更なる  
ご支援を!!

《山桜会義援金窓口》 ☆振込手数料につきましては、山桜会が補填しますので、手数料を差し引いた金額をお振り込みください。

三井住友銀行 天満橋支店 普通預金口座 No.1539917

(口座名義) 山桜会 東北地震義援金 (やまざくらかい とうほくじしんぎえんきん)

東日本大震災により被害を受けた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

「使い勝手」主義。  
「いいね」を築く、

創業 1897年  
**株式会社今西組**  
取締役 今西 良介  
大阪本社：大阪市天王寺区上本町6-9-21  
TEL 06-6779-3361 FAX 06-6779-3325  
東京支店：新宿区内藤町1番地  
TEL 03-3354-0581 FAX 03-3354-0586  
URL <http://www.imanishigumi.co.jp>

今西 良介 小103期

永年のおつきあい  
**岡安証券株式会社**  
URL:<http://www.okayasu-sec.co.jp/>

岡安証券株式会社  
代表取締役社長 岡本 昭治  
<本店>  
〒541-0046 TEL: 06-7637-0030  
大阪府大阪市中央区平野町 2-1-2 沢の鶴ビル  
<奈良王寺支店>  
〒668-0002 TEL: 0745-72-2691  
奈良県北葛城郡王寺町王寺 2-7-23 亀井ビル  
<豊岡営業所>  
〒668-0032 TEL: 0796-22-4107  
兵庫県豊岡市千代田町 9-40 大開西会館  
<徳島営業所>  
〒770-0841 TEL: 088-653-6121  
徳島県徳島市八百屋町 3-26 大同生命徳島ビル  
金融商品取引業者(近畿財務局長(金商)第8号)  
加入協会：日本証券業協会  
指定紛争解決機関：証券・金融商品あっせん相談センター

岡本 昭治 大中25期

ラ・プリメラ  
(宗) 福島天満宮  
(学) 梅風学園 福島幼稚園

寶來 扶佐子 小77・大中高20期  
寶來 郁子 小79・大中高22期  
寶來 順子 大中高25期

創業昭和22年  
機械と工具の総合問屋  
**北村機工株式会社**  
代表取締役 北村 寿彰  
〒530-0036  
大阪市北区与力町6番20号  
TEL: 06-6353-3155(代)  
FAX: 06-6353-2232

北村 寿彰 小79・大中22期

学校便り 小学校

# より愛される追小を目指して

追手門学院小学校長 津田 克彦

山桜会員の皆様には日頃からご支援を賜り心より御礼申し上げます。3月9日(水)には122期生155名が小学校を巣立ち、新しく山桜会員になりました。そして4月9日(土)128期生152名の元気な新入生が入学してまいりました。どうか、いままでの子ども達同様ご支援賜りますようお願い申し上げます。

さて、120周年も終わり、学院は新たな歩みをはじめています。小学校も「より愛される小学校」を目指して、伝統を守りつつも新しいことにいろいろ取り組んでいます。

## 教育面

なんといっても「教育の充実」が第一です。「力強い学校」を目標に「教師力(教科指導力、学級経営力)の向上」を目指し、研修の充実など日々研鑽を重ねています。22年度、具体的な活動の中心は「国際教育の充実」でした。英語教育を充実させるためにネイティブを4名に増員(うち1名常勤)して授業を行いました。国際交流でも韓国崇義初等学校(親善校)を18名の児童が訪問、同じアジアの国同士の交流を深めてきました。さらに23年度から放課後活用として「英語教



韓国崇義初等学校訪問

室」と「スポーツ(体操、フットサル)教室」を開設します。また、「追手門タイム(朝15分)」という時間を新たに設け、学年に応じて復習テストなど、学習に活用していきます。

## 施設面

22年度には東館、北館のタイルの張り替え工事を行いました。また、プールに紫外線除けの開閉式テントを設置、これによりプールの授業での紫外線から子ども達を守ることができるようになりました。23年夏休みには中庭を全面人工芝生にします。いまから、素足で元気に遊ぶ子ども達の姿を楽しみにしています。



紫外線除けプールテント

## 教育環境面

児童、保護者にとって過ごしやすい環境を整えるために「新入退校カードの導入」を行いました。今までの入退校カードは保護者のみの所持でしたが、今回からの新入退校カードは児童、教職員も所持します。校門にセンサーを取り付け、児童が登校すると同時に保護者に連絡が行く、下校すると同時に連絡が行くシステムです。児童はカードをランドセルに入れておき、いちいち出したり、リーダーに繋ぐ必要はありません。

給食でも7品目のアレルギー対応が可能になりました。それ以外にも臨床心理士によるカウンセリングの充実なども実施します。

小学校は今の教育力に満足することなく、鋭意邁進してまいります。温かいご支援をお願い申し上げます。



弁護士法人  
川原総合法律事務所



血の通った人間味あふれる事件処理を目指します

弁護士 川原俊明 弁護士 中村信仁  
 弁護士 稲永泰士 弁護士 菅原謙太郎  
 弁護士 中村秀樹 弁護士 梅森史子  
 弁護士 渡邊計之 弁護士 越智信哉  
 弁護士 吉岡龍也 弁護士 大亀将生  
 司法書士 有方清一郎 行政書士 細井尚

〒530-0047 大阪市北区西天満2丁目10番2号 幸田ビル8階  
 TEL : 06-6365-1065 FAX:06-6365-7265  
 E-mail:kawahara@e-bengo.com http://www.e-bengo.com

川原 俊明

小71・中高14期

京橋駅前 (JR・京阪・地下鉄)

歯列矯正専門  
子供～大人の方の歯並び相談



指定自立支援医療機関/顎口腔機能診断施設  
京橋矯正歯科センター

くりおか矯正歯科クリニック  
tel.06・6358・4182 (ヨイハニ)

院長 栗岡宏行 ●日本矯正歯科学会認定医  
●日本成人矯正歯科学会認定医  
●アメリカ矯正歯科学会国際会員

〈診療時間〉  
火曜～金曜 10:30～13:00  
15:00～19:30  
土曜 9:30～13:00  
14:30～18:30

〈休診日〉  
日曜・月曜・祝日  
大阪市都島区東野田町2-9-7  
K2ビル3F

http://www.kurioka.com



栗岡 宏行

大中高 37期

OKAJIMA  
TAXI

恩加島タクシー株式会社

代表取締役 越智 忠正

〒551-0021  
大阪市大正区南恩加島5丁目5番4号  
TEL.06-6551-5110(代表)  
FAX.06-6552-1322



越智 忠正

小78・大中21期

学校便り 中・高等学校(茨木)

学院教育理念「独立自彊・社会有為」の人財育成教育について

「自己肯定感」・「関係性」をキーワードとして



追手門学院中・高等学校(茨木)校長 佐々木 実

校友会山桜会の皆さまには、中高等学校に対しまして、あたたかなご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、今回は、中高の教育の概要についてお話ししたいと思います。ご承知のように、現代日本の社会状況は、私たちが今まで経験したことのない「人口減少」社会であり、少子高齢社会現象は、「ジャパンシンドローム」と名づけられ、先例の無い様相を呈すると各国から注目されているほどです。

また、グローバル化し、多極化構造に移行しつつある現下の世界の状況は、大きな変革の時代を迎え、まさに地殻変動を起こしている感があります。

こうした社会の変動を踏まえ、本校としましては、どのような時代であっても、豊かに生きていく力をつけることを願い、中学・高校年代の所謂思春期・青年期という大切な時期の生徒たちに対して、そして、これから10年後・20年後の現実を生きる生徒たちに対して、学院教育理念「独立自彊・社会有為」に基づく人財育成教育に努める所存です。

教育理念を単にスローガンで終わらず、学習・生活・HR・行事・クラブ活動など、すべての教育活動の基軸に据えて取り組んでいます。

こうした社会を生きていく生徒たちに、私学ならではの、「追手門ならではの教育」が不可欠であると考えからです。

また、教育理念を実践するにあたり、「自己肯定感」・「関係性」をキーワードとしました。



「自己肯定感」を取り上げたのは、ある調査で、日本の中高生のおよそ7割が「自分をダメな人間だ」という現実があったためです。これは世界でも突出した数値で、おそらく、受験・偏差値序列に代表される日本の学習・教育が反映されていると思われる。

「自己肯定感」が不足していると、自分を前向きにすることが難しいものです。

ですから、まず学習面で、生徒に「自己肯定感」をもたせたいという意図から、「サイクル学習」を実施しました。この学習システムは、1週間単位というスモールステップでの達成感を重視しています。また、併行して、学力「層別」学習も行っています。これは、多様な学力層に於ける充実度を高める学習形態です。

これらの結果として、学力の定着が図られ、学力の伸び、さらには進学実績の向上につながっています。

「自己肯定感」が「自己を前に進める力」なら、「関係性」は、「自己を高める力」です。

私たちはお互いに影響を与えています。しかし、それらの多くは無意識のうちなので気づきにくいのですが、人間関係は毎日のことですから、「関係性」は大きな力を持っています。

「生徒は生徒のなかで育つ」というのもこの「関係性」の力の働きによるものです。

ですから、「関係性」をキーワードにして、生徒自身も「自己教育力」を重視し、お互いの努力を認め合い、高め合う「関係性」をつくることを目標の一つにしています。

本校が、HR活動や行事、クラブ活動を大切にしているのはこういう考え方に立っています。

また、学習面においても、グループワークを行い、「学びの集団づくり」を目指すのも同様の考え方からです。

堅苦しい内容になりましたが、中高等学校の教育の姿勢(コンセプト)について、お話ししました。

こういう時代状況だからこそ、建学の精神を踏まえ、学院教育理念に基づく教育、「追手門ならではの教育」に邁進していく所存です。

皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

大阪ガスサービスショップ・住設機器特約店・ガス内管工事会社  
暮らしのエネルギーを、ご家庭へ安全にお届けする。

TSUJINAKA GROUP  
大阪ガス サービスショップ 暮らしプラス

- 株式会社 辻中 (豊中市)
- 株式会社 北千里ガスセンター (吹田市)
- 株式会社 リブオール (大阪市)
- 山階産業株式会社 (茨木市)

代表取締役 辻中 弘敏  
専務取締役 辻中 徳一

辻中 弘敏 茨高21期  
辻中 徳一 茨高23期

トール・ペインティング  
白磁ペイント  
ポーセリンアート (チャイナペインティング)  
ガラスアート

どなたでも、楽しく絵が、描けます。  
初心者・中高年の方にも  
ゆっくり丁寧に教えます。  
お気軽にお問い合わせ下さい。

見学・体験可

第5回 展示会 ◆ご希望の方に案内状をお送り致します。  
[2011年11月10~15日] 会場: ギャラリーラク

日本デコラティブ・ペインティング協会講師会員  
文部科学省許可 日本手芸普及協会講師

林 月子 茨木市水尾3-9-211  
☎072-635-6709 携帯:090-1485-3208

林 孝行 茨高51期

結婚相談  
仲人味置子  
みちこ  
カウンセラー  
池田 味置子

亡夫が追手門学院理事をさせて頂いた頃から始め、早くも30数年。このお仕事をして、多くの良縁をお世話いたしました。初婚・再婚 ご良縁をお探しの方、まずはお電話ください。

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-4-23-305号  
電話番号: 06-6393-2650  
ファックス: 06-6393-2670  
e-mail michi-marriage@lake.ocn.ne.jp

池田 公利 茨高17期

学校便り 大手前中・高等学校

# 本校生徒としての自覚と誇りを!

追手門学院大手前中・高等学校長 原田 哲次

“マエニ、ナラエ!” “右向けミギ!” 平成23年4月2日。兵庫県加東市下久米1227-18 兵庫県立嬉野台生涯教育センターに気合の入った声が響く。4月2日から2泊3日のプレキャンプ。小学校を卒業したばかりのまだ中学校に入学していない児童133人を引率し恒例のプレキャンプ(事前宿泊研修)を実施しました。早朝6時半から夜10時30分まで、しっかりとプログラムを組んでいます。号令による集団行動、専門的な技術をもった指導者による様々なアスレチックを使っの仲間を意識させる活動、飯盒炊爨(カレー作り)、校歌の指導、キャンプファイヤー、一つ一つよく計画されたプログラム企画となっています。日が落ちると冷たい夜風が全体を冷やす。二日目は日中でも指先が悴むほどの寒い中で、児童たちは大きな歓声をあげて広いアスレチックの広場で指導者の指示に従って一所懸命に体を動かしていました。

この三日間はこれからの学校生活の基本となることを、児童たちに根気よく噛み砕いて言葉で伝え、五感全体で受け止めさせています。時間厳守、集団の規律、挨拶、友達との協力、友達への思いやり。そして、入学式で保護者の前でしっかりと大きな声で校歌が歌えるように繰り返しの校歌の指導。歌詞は児童たちにとっては難しい言葉ですが、フレーズごとに噴出しの説明書きの付いた校歌がしおりに刷り込んであります。はじめはそれを見ながら声も小さい、しかし繰り返す毎に声も大きく明瞭になってきます。

行きの車中では全くといっていいほど、話し声も聞こえませんでした。隣に座るクラスメイト同士がよそよそしげでした。しかし、帰りの車中では車内いたるところから、友達を呼ぶ大きな声や笑い声が車内に響いていました。

私は、正直、はじめの内こんな幼い児童に“ここまでやるか”と思っていましたが、三日目の子どもたちの様子を見て、なるほどと思いました。おそらく、教師諸君はこれまでの経験から確信をもちながらの一つ一つの指導であったのですが、私は、三日目になって確かなものを感じました。本校が生徒に何を求めているのか、育てたい生徒像が理解できました。“独立自強・社会有為”。校歌にも“重き責務 心に刻み 健気にも 吾らが学ぶ”、



飯盒炊爨：カレーライスコンテスト

一所懸命に学ぶ目的は重い使命をしっかりと果たすためであると歌われています。

規律や人への思いやりが希薄になっている今日。人はどうあらねばならないか。天然資源が無く国土の狭い、高齢化社会

の進む日本、周辺の活力あるアジアの各国と伍して競わなければならない日本。今回の東北地方の大震災。今私たちの目の前にいる生徒たちを10年後20年後50年後の日本を託せる人に育てなければなりません。前任校の生徒たちにも、ことある毎に「どんな逆境にあっても逞しく生き抜ける強い心を持ち、そして人の苦しみや悲しみがわかる優しい心をもつ人に育ってほしい」と繰り返し言うてきました。そう思う私の思いと、2泊3日のプレキャンプで私の目の前で展開された様々な出来事はしっかりと通じ合う思いがしました。これが伝統校に代々引き継がれた精神であると感じています。一世紀近い伝統のある山桜会の方々は、時代時代の要請に応え日本を支えてこられたことと思います。そうした方々の後に続く自覚と誇りをもった生徒の育成に教職員が一丸となって努めてまいります。今後とも皆様方のご指導とご支援をお願いいたします。



「マエニ、ナラエ!」

**アルファロメオ新大阪**  
(八光カーラウンジ株式会社)  
HAKKO CAR LOUNGE CO., LTD  
代表取締役 池田 賢八郎

本社：八光カーラウンジ株式会社  
大阪府大阪市淀川区宮原5-6-27  
TEL：06-6395-3535  
FAX：06-6395-7395  
営業時間：月～土 9:00～18:00  
定休日：日曜日・祝日

ショールーム：アルファ ロメオ新大阪  
大阪府吹田市南吹田5-13-22  
TEL：06-6388-0101  
FAX：06-6388-0201  
営業時間：月～土 9:00～19:00  
日・祝 10:00～19:00  
定休日：火曜日

<http://www.hakkogroup.co.jp/>

池田 賢八郎

大中高47期

医療法人 信和会  
**塩見 医院**  
内科 | 循環器 | 在宅診療

理事長 塩見 啓二

大阪市港区市岡元町2-11-4  
TEL > (06) 6586-5000  
FAX > (06) 6586-5001

塩見 啓二

小85・大中高28期

Certified Tax Accountant

税理士 廣瀬 晋  
SUSUMU HIROSE

TKC全国会 資産対策研究会 所属  
**廣瀬 税務会計事務所**  
〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目6番3-802号  
TEL 06-6362-7260 FAX06-6362-3182  
E-mail : susumu-hirose@tkcnf.or.jp

廣瀬 晋

茨高24期

## 新役職者のご紹介

小学校に田邊雅一副校長と東田充司教頭先生が着任、36年間大手前中・高等学校に勤続されました南登章生前校長の後任として新しく原田哲次校長先生が就任されました。今まで以上に小学校と中・高校との連携を図られ、児童・生徒諸君に学院のアイデンティティーを伝えていただけることと思います。

### 着任のごあいさつ



大手前中・高等学校 校長  
原田 哲次

この度、大手前中・高等学校長を拝命いたしました。伝統ある本校で次代を担う人材を育成する任務を与えていただき感謝とともに、正に重き責務を心に刻んでおります。前任校・大阪府立大手前高校の校長室から大阪城のお堀端で部活動に取り組む姿を見、また歓声も聞こえておりました。毎朝、8時から校門に立っての挨拶や、私の前を登校する追手門学院の本校生徒を見ていましたので、以前から親しさを感じておりました。就任後、本校の“知徳体の調和のとれた社会に貢献できる人材の育成”のための様々な取り組みを実感しております。前任の南登章生前校長先生をはじめ多くの教職員が長年にわたって築いてこられた本校の財産を守りながら、教職員と一丸となって更なる発展に努めて参ります。私の教育への思いは、“立志をもって源とすべし”です。これは吉田松陰先生の言葉ですが、様々な学びのエネルギーはしっかりとした志があって生まれると思っています。生徒にしっかりと目標を持たせる教育を教職員とすすめて参ります。みなさまのご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

### 今まで以上にがんばります



小学校 副校長  
田邊 雅一

日頃は追手門学院小学校の教育活動にご支援いただきありがとうございます。平成21年より2年間、教頭として仕事をまいりましたが、この4月からは副校長として、東田教頭と共に津田校長を支え、学校を一層良くしていきたいと思っております。追手門学院小学校長としてだけでなく対外的にも様々な職務を日々遂行されている津田校長に安心して職務に専念していただけるよう、また教職員が教育活動に専念できるための支援も今まで以上にできるようがんばってまいります。また、山桜会と小学校との橋渡しの中心になれるよう努めてまいりますので、山桜会の皆様には、昨年まで同様、ご指導御鞭撻の程お願いいたします。

### よろしくお願ひ致します



小学校 教頭  
東田 充司

4月より教頭に就任いたしました。伝統の重みを感じつつ、先賢諸氏より範を得て、精一杯努力する所存です。何卒よろしくお願ひ致します。私が初めて追手門を知ったのは小学生時代です。通学の車内で毎朝一緒だった、姿勢の立派な赤ネクタイの子が追手門学院小学部に通っていたのです。揺れる車内で微動だにしないキリッとした革靴・制服姿の子どもが、私と同学年と知って驚き、淡い憧れを抱いた想い出があります。偕行社と追手門に脈々と流れる栄光と伝統を継承し、感謝を忘れず、小学校のさらなる発展の為に日々精進をいたします。今後とも小学校へご支援ご協力を賜ります様お願ひ申し上げます。

### 人と機械のいい関係を未来へ

高度文明社会で活躍する運動機器。  
決して目立たない存在ですが、家電、OA機器から造船まで、あらゆる機械に欠かせない影の実力者です。ナガラは、歴史の中で育んできた信頼と実績をもとに、確かな技術でお客様のニーズにお応えする機械コーディネーターとして、幅広い商品を提供します。

 株式会社 ナガラ

〒550-0012 大阪市西区立売堀2-3-8  
TEL:06-6541-8191 FAX:06-6541-0101

大阪支店・京滋支店・姫路支店・北九州支店・博多営業所

三原 敏彰

茨高18期



### 片山・黒木・平泉法律事務所

弁護士 片山 登志子 弁護士 黒木 理恵  
弁護士 平泉 憲一 弁護士 村岡 泰行  
弁護士 坂東 俊矢 弁護士 齋藤 勝  
弁護士 梶座 三千子

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-5-23 小寺プラザ7階  
TEL:06-6223-1717 FAX:06-6223-1710

平泉 憲一

茨高25期

何でもあります  
ダントツの3000坪  
●生活家具から調度家具まで●  
家具のやおもく  
<http://www.yaomoku.com/>  
日本一の安さ! ソファ・TVボード 500台展  
日本一!! BED 500台展示  
3年連続日本一! 学習机 200台展示  
カリモク  
マルニ  
浜本工芸  
シモンズベッド  
シーリーベッド  
ご愛読者・関係者及びご紹介のお方  
一流ブランド  
オル3割引き  
輸入家具も特別値引き  
大阪府八尾市光南町2丁目41 外 池田・寺岡・辻野 商  
フリーダイヤル 0120(555)703

嶋野 義夫

高17期



# 追手門学院 同窓会通信

## ご報告 小74期・中高17期 還暦同窓会

2010年11月14日(日)

2010年11月14日(日)、懐かしき学舎での思い出が湧き起こる地に建つ大阪城スクエア大手前ホールにて、小74期・中高17期の還暦同窓会を行いました。還暦を迎える佳節に再開できる楽しみを胸に喜々として集い合いました。恩師の先生方、お祝に駆けつけて下さり、ありがとうございました。積もる話は尽きることなく、瞬間に過ぎたひとときでした。後日先生方や同窓生から「とても楽しかった」との葉書を多数いただき、実行委員一同喜び合いました。万歳! 万歳!

代表幹事 赤坂 正明



## ご報告 大手前中高22期同窓会

2010年11月23日(祝)

2010年11月23日(祝)、大阪城スクエアにて、大手前中高等学校22期同窓会を開催致しました。2年ぶりでしたが、佐伯先生、田中先生、清水先生と共に36名が参加して楽しい時間を大阪城を背景に過ごす事ができました。その後、二次会、三次会と夜遅くまで話は尽きませんでした。次回は3年後、2013年11月23日(祝)に決定致しました。楽しみにしております。最後に、お越し下さった先生方、卒業生の皆様、追手門スクエアの担当の方々、無事に同窓会を開催でき感謝しております。ありがとうございました。次回幹事の皆様、宜しく願い致します。

代表幹事 尾上 依子



## ご報告 大手前中高29期同窓会

2010年12月26日(日)

2010年12月26日(日)大阪城スクエアにて、大手前中高29期同窓会を開催いたしました。今回の同窓会はほぼ10年ぶり。山本昌治先生、亀井哲夫先生、辻井健一先生に参加していただき、2次会からは小椋孝士先生も合流してくださいました。総勢50名ほどにもなった参加者、その多くがはじめて足を踏み入れる大阪城スクエア。天守閣を背景に3時間を一瞬のうちに楽しく過ごすことができました。その後、3次会へと続き、最後は深夜のもつ鍋まで、懐かしい仲間との話は尽きることがありませんでした。母校にある大阪城スクエアでの開催が非常に好評だったこともあり、次回は3年後に開催しようかという話も出ております。今回残念ながらご参加いただけなかった同窓生の方にも、次回はお会いできることを楽しみにしております。最後に、ご多忙のなかお出でいただいた先生方、同窓生の方々、そして多くのご協力をいただきました大阪城スクエアならびに山桜会のスタッフの方々にも御礼申し上げます。

幹事 松田 泰光



## ご報告 追手門学院小学校104期生同窓会

2010年11月6日(土)

2010年11月6日、10年ぶりに小学校104期生の同窓会を開催致しました。森先生、安達先生、杉田先生、井上先生にご出席いただき、三村先生、桂先生にはお忙しい中ビデオレターでご参加いただきました。当日は総勢50名もの生徒一同大変感動し、懐かしい思い出話は尽きることがありませんでした。また、マジックショー、小学校新校舎の映像上映、抽選会など大いに盛り上がりしました。今回の同窓会を機に、104期生の親睦を深めるためにメーリングリストを作成致しました。既にこのメーリングリストをきっかけに、ゴルフコンペ開催やマラソン大会参加などを行っています。まだ参加されていない方は是非こちら(<http://104.inhokkaido.com/>)からお問い合わせください。たくさんのご参加をお待ちしております。最後になりましたが、ご多忙の中お越し下さった先生方、集まってくれた104期の皆さん、本当にありがとうございました。

代表幹事 井上 徹男



ご報告

## 第2回 大手前25期生3年3組クラス会・大阪城マラソン

2011年3月20日(日)

第1回を昨年1月10日に開催し、今年3月20日に第2回を開催致しました。今回は3年3組に限らず、他クラスの同窓の仲間達にも声をかけ、恩師、竹内孝治先生のご参加も含め24名が集いました。3月11日に起こりました東日本大震災の影響もあって、当初の予定よりかなり参加人数が減りましたが第1回と同じ人数が揃いました。

当日は、大手前中高の正門に集合し、南校長のご配慮で校庭にてスタート前に準備運動をし、大阪城(ミニ)マラソン、その後ODUウエルネスホールにて入浴、そして大阪キャッスルホテルにて会食。会食の宴席にて「第3回からは追高大手前25期生全体の同窓会マラソンに発展させる」「1組幹事 田中(旧姓 富永) 2組幹事 神谷 3組幹事 康(旧姓 康本) そして代表幹事 神谷」「次回開催は平成24年2月11日」が満場一致で決定致しました。その後、2次会、3次会と皆で楽しく愉快な一日を笑顔一杯で満喫する事が出来ました。

幹事 康 祐國(旧姓 康本)



## 予定 小75期・大中高18期・茨高18期 還暦同窓会

日時：2011年10月15日(土)  
午後5時30分～  
場所：ウェスティンホテル大阪  
会費：11,000円  
代表幹事：生川 紳一郎

還暦おめでとうございます。産声を上げて 早いもので60年が経ちます。母校追手門学院にて思い出を刻んだ時期は、それぞれ違いはあるけれども小学校75期・大手前中高・茨木高校18期卒業生として同じ時代に育った皆さんが一同に集まりそれぞれの思い出を語り合う合同同窓会を開催するのはこびとなりました。お互いの道でご活躍のことと思いますが、なつかしいあの人の顔をみれば日頃のストレスも吹き飛ばすはず、恩師の先生方もお呼びしますので、一人でも多くの方々のご出席をお願い申し上げます。

## 予定 大手前中高34期同窓会

日時：2011年6月19日(日) 午後1時  
会場：大阪城スクエア 大手前ホール  
会費：8000円  
幹事：多田博資・中田裕昭・中川一美(西田)  
連絡先：h\_tada@horitomi.co.jp

待望の大手前中高34期生同窓会を開催いたします。卒業後25年以上の歳月が流れました。当日は母校新校舎にて、恩師の先生方をお迎えし、楽しい時間を過ごしたいと思います。現在も連絡を取り合っている方は、お声を掛けていただいて、一人でも多くの、中高34期生の方に参加いただけたらと思います。

## 予定 追高茨木の復活ライブ…あの感動をもう一度

日時：2011年8月13日(土) 開場18時 開演19時  
場所：千日前『アナザードリーム』  
チケット：2500円(フード持ち込み可)  
お申込みは『Love In Again』のHPにてお受けしております。  
ホームページ：<http://love.in.ramukey.com/>  
実行委員：木村泰隆・市川(木原)美紀 32期

安威祭後のLove Inコンサートを覚えておられますか？  
中年にさしかかった私達ですがもう一度あのコンサートをやってみよう!ということで『Love In Again』のライブをすることになりました。  
30期バンド・32期バンド・34期バンド・コラボバンド…そしてスペシャルゲストとして23期25期コラボバンドも出演していただくことになりました。  
たくさんの方々のお申込みをお待ちしております。

## 会員交流グルメ会報告

会員交流委員会 グルメ会担当 武田 桂三

(大中高26)

平成23年2月26日に会員交流グルメ会を開催いたしました。

川原会長以下総勢16名で貸切バスを仕立て、篠山市の鳳鳴酒造(追手門のれん会協賛企業)の酒蔵見学と近又楼での食事をしました。

寒造り真っ最中の鳳鳴酒造では杜氏さんに酒蔵を案内してもらい、仕込み中のにごり酒や吟醸酒の利き酒をしました。搾りたて生原酒の味は普段飲んでいる瓶詰め酒とは違って、華やかで濃く味わい深くおいしいものでした。杜氏さんの酒造り歌を聞きながらの利き酒は、つつい飲みすぎて酔っぱらってしまいました。

創業400年の老舗、近又楼の趣のある座敷で食べたばたん鍋は、猪肉にまったく臭みがなく、たいへん美味で体の底から暖まりました。特に、締め「ばたんどんぶり」は絶品でした。

日帰り旅でしたが、充実したグルメ会になったと自負しています。

来年度もグルメ会を開催しますので多数の皆様の参加をお待ちしています。



# 平成23年山桜会新年会のご報告

平成23年新年会実行委員長  
池田 賢八郎 (大中高47)

立夏の候、ますますご清栄のことと存じます。  
山桜会会員の皆様におかれましては、ますますのご健勝のこととお慶び申し上げます。

平成23年1月22日(日)リーガロイヤルホテル大阪 山楽の間におきまして恒例となっております山桜会新年会を開催致しました。当日は厳しい寒さの中多数の会員の方々に御参加いただきました。参加いただきました皆様には追手門学院の卒業生である事を喜び誇りに思いながら楽しい時間をお過ごしただけた事と思います。「大阪に追手門学院有り」これは諸先輩方が創ってこられた歴史そのものであります。私達はそれを大切に受け継ぎ、新たな追手門学院の発展の為に尽くしていきたいと熱き想いを胸に感じた一日でありました。

この新年会を開催するにあたり準備、進行にご指導ご尽力いただきました理事・評議員・新年会実行員会の皆様に心より感謝申し上げます。

また、会場となりましたリーガロイヤルホテル大阪の皆様にも大変お世話になり、素晴らしい雰囲気の新年会となりました事御礼申し上げます。

最後になりましたが、山桜会会員の皆様の御健康とご繁栄を御祈念申し上げますと共に山桜会の益々の発展の為に協力・ご支援を賜りますようお願い致します。



大阪城スクエア  
3周年

## 心の教育「スペシャリストになる」

入場無料  
定員200名

— 学院卒業生による連続講演会 — 会場：追手門学院 大阪城スクエア大手前ホール

追手門学院は「心の教育」を教育方針の中に位置づけ、礼儀や道徳性を重視するとともに、心の相談やケア体制の整備・充実に努めてきました。今後もこれまでの実践を踏まえて「心の教育」をひとつの教育の柱として取り組んでゆきたいと思えます。

追手門学院では、指揮者、冒険家、画家、専門医師など各界の第一線で活躍するスペシャリストを輩出してきました。そこで今回、スペシャリストの眼から見た「心の教育」がどういうものであるかを語っていただくこととしました。

本年が開設3周年となる大阪城スクエアに、これらスペシャリストである卒業生を招き、「学院卒業生による連続講演会」を6月～11月に計6回開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。



第1回 **自分自身の内なる  
素晴らしい能力を信じましょう!**  
6月17日(金) 18:30～20:00  
家田 厚志氏 (指揮者、追手門学院大学文学部心理学科卒)



第2回 **夢への挑戦**  
7月15日(金) 18:30～20:00  
中西 大輔氏  
(サイクリスト、追手門学院大学経済学部経済学科卒)



第3回 **スペシャリストとは何か?**  
8月5日(金) 18:30～20:00  
中崎 宣弘氏 (画家、追手門学院高等学校卒)



第4回 **暮らしと木の器**  
9月2日(金) 18:30～20:00  
三谷 龍二氏 (木エディター、追手門学院大学文学部社会学科卒)



第5回 **心の教育** ボイスカウトと  
郷中教育から  
追手門学院へ  
10月14日(金) 18:30～  
20:00 対談  
林田 隆行氏 (トップ金属工業(株)代表取締役、追手門学院小学校、  
中・高等学校、大学文学部社会学科卒)  
津田 克彦氏 (追手門学院小学校長)



第6回 **医師をめざす「志」**  
11月11日(金) 18:30～20:00  
生野 照子氏  
(浪速生野病院心身医療科部長、大阪府教育委員長、  
追手門学院小学校、大手前中学校卒)

### 第2回 大阪文化産業学総論

7月30日(土) 14:30～16:30

橋本 裕之氏

(盛岡大学文学部日本文学教授)

入場無料  
定員100名

※第1回の講演は2011年5月28日(土)に終了しております。



### 和学講座 逸平ちゃんに学ぶ狂言の魅力

6月23日(木) 18:30～20:00

茂山 逸平氏

(大蔵流狂言方)

定員  
100名



### 和学講座 世界に誇る歌舞伎の魅力

7月7日(木) 18:30～20:00

川島 靖男氏

(「関西・歌舞伎を愛する会」事務局長)

定員  
100名

受講料：各回1,500円(山桜会割引料金1,000円) 割引料金対象：大学生以下、シニア(60歳以上)、追手門学院在学生家族・教職員・卒業生

お問合せ・お申込みは追手門学院大手前センターまで **TEL.06-6942-2788**

# 第12回 校外教授

佐伯 文子 (大中高19期)

平成22年11月11日(木)、東京山桜会会員は、汐入桟橋からタクシーで三笠公園の一角にある日露戦争の歴史の重みを唯一の証言者として公開保存されている記念艦三笠に、24名集まりました。司馬遼太郎の『坂の上の雲』で今話題になっている秋山兄弟、兄は陸軍秋山好古、弟は海軍秋山真之、親友正岡子規(俳句)の有名な3人の活躍していく物語の中で、戦艦三笠がでてきます。グレイの大きな全長131.67m、マストの高さ50mで艦首に菊の紋章(カーブにあわせて三面を一つにして木で彫刻され金で塗られている)がありカッコよかったです。「世界に残っている最も古い鋼鉄戦艦」としてイギリスの世界船舶基金財団から「海軍遺産賞」も授与されています。日本の「三笠」は、英国のヴィクトリー、米国のコンステーションとともに世界三大記念艦であり、日露戦争(1904年～1905年)において東郷平八郎司令長官が乗艦し連合艦隊の旗艦として活躍しロシアのバルチック艦隊を対馬沖に邀撃して世界的に有名な日本海海戦をして日本が大勝利し、アジア諸民族の自覚と独立を促し、世界史の転換期を作りました。バルチック艦隊38隻を撃滅する功績をたてて日本の独立と安全を確保しその後の日本が繁栄する基礎を作りました。この遺功をなす遂げた三笠は、日本民族の誇りです。「敵艦見ユコノ警報二接シ、連合艦隊八直チニ出動、之ヲ撃滅セントス。本日天気晴朗ナレドモ波高シ。」5月27日早朝連合艦隊に全てにいきました。5月27日午後1時55分マストにZ旗を掲げて、海戦開始。「皇國ノ興廢此ノ一戦ニアリ。各員一奮奮努力セヨ。」2時5分敵との距離8kmにおいてT字作戦(敵前大回頭)で、有名な東郷ターンをした。左12点140度正面転換である。すごい作戦を授業で追手前中高の時習ったのを覚えています。東郷平八郎のこの言葉は、戦争を知らない私達でも「何やらすごい頑張らなあかん。」と直感する言葉の呼びかけで、すごく印象に残っています。先生が、私の後の男子に「今日は日本は戦争はしない国になっているが、もし戦争にどうしてもなったら君は、どうしますか?」その男子は、おとなしい存在感がうすい子でウンともスンとも言わない黙っているヒョロツとした子で、10秒ぐらい沈黙だったのが、ヒョロツと立っただけの静かに「その時は戦います。」とハッキリ言ったので、かたずをのんで聞いてました。年とった先生、「それを聞いて安心した。」とほほえんだのを覚えています。今どないしているかわからないけれど、艦内の展示品を見たり艦首の本物の菊紋章や舵輪があり、資料を見たり、士官室、艦長室、司令長官公室には、30cmぐらいの黒と金でできた東郷の遺髪が置かれてあり、甲板の上ののぼると当時司令長官東郷平八郎大将が立った所、作戦参謀秋山真之中佐、参謀長加藤友三郎少将、艦長伊地知彦次郎大佐の立った足元に名前が貼ってあり、分かりやすくしてあり、方位計や8つの持ち手がある舵輪や上の声を音響機みたいなパイプで下に声を通すのもありました。先輩の小林氏が、「追手門の小学部の教室の床下は、このデッキのこれと同じのだったよね。」両足をトントンと足踏みしたりして感触を確かめて、「やっぱり、そうだよ。この床下だよ。」案内の人が、「堅いチークでできています。」とほほえみながら言われました。司令長官専用のスタンウオーク(回廊)など歩きました。三笠は復元されて今年の5月27日で50周年だそうです。この勝利を神助、天佑と見る謙虚さがあったが、懸命に職責を果たし戦勝に大いに貢献した人の功績が看過され軽視され、教訓を正しく認識反省し同じ過ちを繰り返さないことが大切だったのが後世の海軍軍人はそのようにせず太平洋戦争に敗れました。日本国民の自重精神は敗戦によって崩れ他国の武力に屈した日本人は、誇りを失い心の友を失って退廃におちいりました。道徳的努力は無意味なものとしてあざける思想がおき、日本及び日本人を侮りあざける風潮がおきました。自尊自重の精神のない国民が、他国人の侮りを受けますのは当然ですが、みずから重んずる精神のないものは、他国民のみずから重んずる精神をも理解できないので、他国民に対し、弱少者に不遜となり、強大な者に卑屈になります。一国民が正しい自重の精神を堅持することは、ひとり自国のために他国の侮りを防ぐのみでなく、世界の国民と国民、国と国との関係を正常で健全なものにする上において必要なことです。自尊自重の精神なき国民は、すべての高い精神活動の落伍者にならざるをえないです。最近の日本人は、日本国憲法と公序良俗で生きていくことを知っている人が少なくなってきて、日本人が慢心して傲慢になりすぎて本当は世界知らずで世間も知らないのに「すべてを知っている。」ように思っている人が多く、世界知らずで日本の外交がヘタなのが、はなはだしいです。国運をかけて戦った日本の活躍した過去にもっと誇りをもってほしいことと日本の国の事に、古い日本のことを念頭におき関心をもち、倫理的にエリートな人がたくさん増えてほしいです。マッカーサーが言った言葉で、「日本人は、12才だ。」外国から日本は小学生高学年に思われていたのである。自分自身との契約があるかどうか、パワーオバランスを持って個人個人の自覚が

ある日本人が多く育ちもって大人になり外交や内交が上手にできる日本になってほしいです。自国の日本を誇りに思っ生きていき世界に通用する日本、発言力のある日本になってほしい。もっと日本は、知識や外交、日本を背負っているという自覚をもつべきです。Z旗は今日も翻っています。国民として自尊自重の心を新たに持つべきです。国際的日本人世界に通用する日本人が増えてほしいです。①知育、②徳育、③体育、④食育の教育を土台として基本からしっかりと小さい時から倫理的エリートを育成して「世界に通用する大人の日本。」と言われることを望みます。

マイクロバスで、東京山桜会会員は海軍提督達がよく集った料亭「小松」に行きました。建物はその当時のまま保存されていて玄関に入って壁にはコートを掛けるフックが昔のまま漢字で数字がかかれて20cmずつ多くかけられるようにズラッとあり、一階の洋間の応接室に通され海軍将校達の写真、舵輪、地図、楯、よせ書き、海軍にちなんだ置き物があり、とてもゆったりと落ちつきソファや椅子でお茶を頂きつろぎ、二階の大広間へ通されました。手すりも肌ざわりがよく感触が素敵でした。赤いじゅうたんを時代を感じさせる廊下をゆったりと歩き、右側に能舞台の鏡板のように白壁に大木の緑の松と太陽が描かれ右の側壁に海原と古木と岩左の側壁に海原と岩石が描かれて舞台と大広間の上のしきりに12個の白地に赤、白地に緑の紙でできた提ちんがつってあって当時をしのばしてあり、舞台には、緑の松を背景に5つの大きな掛軸がかけてあり東郷平八郎、上村彦之丞、鈴木貴太郎、米内光政、山本五十六の達筆な揮毫が精悍な感じで並んでいました。特別に展示して頂き、見事な字に迫力を感じ圧倒されました。「こんなにまがいもなく一気に書けるもんだなあ。」明日戦ってどうなるかわからない身の上の直面している豪快さも感じられ気迫がすごい字に表われています。金屏風の前で、三代目女将が説明してください皆様見に来ておられました。両サイドには金色に「松寿」「莫(無)憂存(有)福」「迎春」や竹の水墨画など横長の額がござられ豪快で風格と気品に満ちゆたりつろげる空間に包まれました。床の間はたっぷりと広く紫檀の大木の右の床柱が直径70～80cmで下から上までつらぬいたシボ(縦にシワがずっとある)がありデコボコのこぶしがついている見事な紫檀で圧感です。左の床柱は直径30cmぐらいのまん中で段がいにしてありスカッとさせてありました。大きな水墨の風景画とコイに仙人がのった置き物や大きい壺に花が生けられ南極観測船がもち帰った菊花石があり昔はピカピカと光っていたそうです。船の模型の置き物、日本人形や紫檀で象の牙のように10頭ぐらい象がつらな彫刻した置き物がありました。甲谷先輩が、「私こんな素晴らしい床柱見たことがない。紫檀でこんなに太いのは、まあとても珍しい素晴らしいわね。」皆様「すごいね。」「素晴らしい。」と感心してうなづいたり見とれてました。おいしいお料理が次から次へと出てきました。舌鼓を打ちながら海軍将校達もこのように味わっていたのかと光栄でした。精神的に落ちついてくろく開放的な空間そして空気がとてもきれいでした。新鮮な空気でした。萩原氏が女将に「大先輩の前田卯一郎氏は若き海上自衛隊南極観測艦「富士」乗組員時代小松の女将からせんすを頂いたそうです。今でも大事にしているそうです。「どうぞよろしく」とのことを女将に伝えて下さい。」とことづかてきました。」と話されました。萩原氏「海軍と陸軍では、お給料はどちらが上ですか?」「それは海軍です。格も上でした。」とのこと。シャキーンと背すじがのびた女将でした。舌鼓をうちおいしい料理に話に花が咲き、女将といっしょに全員で写真をとりました。光栄でした。小松を出て出口近くに竹でできたしきりの塀から夏みかんの実が深緑の葉っぱから2個ぶらさがって、食べたらいよいよ、印象的でした。「また来たい。」と思いました。マイクロバスで、横須賀美術館に行き、そこは道路をへだたて芝生の丘の上の上に立って海に面していました。絵画や谷内六郎の絵を見ました。昭和を思い出す絵、童謡を思い出すつかい絵がいっぱいでした。思わず「週間新潮は、明日発売でえす!!」とテレビで宣伝していたのがよみがえり思わず笑ってしまいました。それを見た後カフェで皆様コーヒーや紅茶をのみながら大きな壁一面ガラスからの眺めは、一枚の大きな絵のように青い空と青い海に大きな貨物船がオモチャのようにゆったりと横ぎっていくのを味わいながらとても私達をいやしてくれました。今日一日、素晴らしい貴重な校外教授を受けることができとても充実し横須賀駅までマイクロバスで行き東京山桜会会員は、各自幸せにみだたされて家路にたりつくのでありました。

## 「校外教授」次回のお知らせ

日 時：2011年(平成23年)11月12日(土)  
12:00～15:30まで

場 所：「船の科学館」(東京都品川区東八潮3-1)

【アクセス/新交通「ゆりかもめ」新橋駅から17分「船の科学館駅」下車】

概 要：昼食/12:00～13:30 (場所は検討中)

見学/13:30～15:30 (「船の科学館」)

解散/15:30

連絡先：TEL/FAX 049-283-7343 (東京山桜階事務局：荒川)



# 平成23年度 山桜会 総会

## 40歳同窓会 のご案内

23年度総会実行委員長 今西 良介

日本の野生の桜の代表である山桜も、深緑が際立つ季節となりました。

東日本大震災をきっかけに、各地で催しの自粛が相次ぐなか、当山桜会としては、この時期こそ「積極的に同窓が集い語り懇親する」場を提供することの大切さを真摯に受け止め、例年通りの開催を決めました。平成23年度総会を、追手門学院大阪城スクエアにて開催いたします。

総会は山桜会の活動や世話役の顔ぶれがわかる貴重なチャンスです。会運営の方針上、肅然とした進行にご理解いただき、尚一層の総会からの出席をお願いいたします。

懇親パーティーは、従来のなごやかさに加え、昨年から実施し好評であります「40歳同窓会」を今回も催します。該当のみなさま、同期の方をお誘い合わせの上、是非総会よりご参加賜りますよう、よろしくお願いたします。

### PROGRAM

**開催日時** 平成23年6月26日(日)  
午前11時00分より午後2時30分頃まで

**会場** 追手門学院大阪城スクエア大手前ホール  
(大手前中・高等学校本館6階)

### 次第

10時30分～	総会受付開始
11時00分～ 12時00分	山桜会総会
12時00分～ 12時30分	中高60周年記念スライド上映
12時40分～ 14時30分	懇親パーティ・40歳同窓会 同時開催

小学校 95期(昭和59年3月卒)  
大中学 38期(昭和63年3月卒)  
茨中学 18期(昭和63年3月卒)  
大・茨高 38期(平成2年3月卒)

会費無料

◆時刻については、進行上多少前後することがあります。  
◆駐車スペースがございませんので、ご来場の際は電車バスなどの公共交通機関をご利用下さい。

## PTA役員の皆様と山桜会による 懇親会が開催されました

平成23年4月21日(木) ホテル モントレ大阪8階サロンミケールにおきまして、山桜会役員と追手門学院小学校、中・高等学校、大手前中・高等学校の平成22年度並びに平成23年度のPTA役員の皆様との懇親会が開催されました。開会にあたり川原会長より学院各校のPTA役員の皆様と懇親を深める事により、学院の発展に寄与すると考えられている旨のご挨拶がありました。参加者全員

永田 久史 (大中高30)

による自己紹介の後、会場は様々な意見交換がなされ、笑顔が絶えない懇親を深める場となりました。参加者の方々より、現役PTA役員と卒業生による組織が連携を取り、活動している私学は希有であり、貴重な事であるとのご意見をいただきました。



## 第12回 山桜会

開催ゴルフ場：アートレイクゴルフ倶楽部

会員交流委員長  
寶来 郁子  
(小79 大中・高22)

## チャリティー・ゴルフコンペ

山桜会の皆様、こんにちは!

山桜会チャリティー・ゴルフコンペは、ゴルフというスポーツを通して「オール追手門」の仲間たちとの世代を超えた交流を

目的に開催し、また、毎回、収益金の一部を各種NGO団体に寄付してきました。今回も、山桜会々員はもちろん、学院役員、各級の先生方やPTAの方々にもご参加いただく予定です。お一人での参加も大歓迎です。豪華景品を多数揃えておりますので、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

### のご案内

開催日時	平成23年9月25日(日) 8時00分よりスタート(30組)
集合時間	7時30分より。各組スタート時間の30分前(時間厳守)
開催場所	アートレイクゴルフ倶楽部 〒563-0135 大阪府豊能郡能勢町野間西山95 TEL 0727-37-0888 <b>参加者には後日、集合時間・組合せ表・地図等を郵送致します。</b>
参加費	<b>¥8,000</b> 程度(チャリティー代¥1000含む、尚プレーフィは、各自ご清算下さい)
競技方法	18ホールストロークプレー、山桜会ペリア方式・他ローカルルールに準ずる。 個人戦(入賞は当日発表します。) <b>女性枠入賞の特典も多数用意しております。</b>
申込方法	追手門学院 校友会 山桜会事務局まで (7月末日締切り、ただし定員になりしだい締め切らせていただきます。) TEL 06-6940-3481 FAX06-6940-3482 <b>ご希望の組合せがあれば、お申し出ください。</b>
備考	特別料金20,000円(昼食付)

参加お申し込み・お問い合わせは  
☎06-6940-3481

お電話でお申し込み頂きましたら、事務局より専用申し込み用紙をFAX致します。  
必要事項をご記入の上、事務局宛にFAXをご返送下さいませようお願い致します。

## 発刊のご案内

### 『追手門の歩み』

— 世紀をこえて —

- ◆ 四六判 本文206ページ
- ◆ 発行：追手門学院
- ◆ 発行日：2011年4月1日



本書は非売品で一般書店での販売は行っておりません。ご希望の方は山桜会事務局で閲覧できます。

私立学校には創設者と建学の精神が明確に存在する。追手門学院の創設者は、言うまでもなく、高島鞆之助先生であり、建学の精神は、独立心を涵養し「個」を高め、社会の財産となる「人財」を排出することを旨とする「独立自強・社会有為」である。したがって、私学の私学たる所以は、確固たる建学の精神を体得させ、志を育てることにある。すなわち「志立」学校であり、我々の使命はその建学の精神を継承し、将来に手渡すことである。

(学院長 竜田邦明先生著「学院創立120周年、新たな出発と愛校心」より抜粋)  
追手門学院は在校生にこのテキストを配布し自校教育をしております。